

#### 林業イノベーションとは?

林業が、若者や女性にとっても魅力的な成長産業へと発展するために、林業の特性を踏まえつつ、林業の枠を超えて新技術を活用し、生産性や安全性を飛躍的に向上させる「林業イノベーション」に大きな期待が寄せられています。林野庁は、「林業イノベーション」を推進し、新技術の現場への導入を加速化するため、令和元年12月に「林業イノベーション現場実装推進プログラム」を策定しています。プログラムに掲げる2025年を目途とした技術開発、基盤データの環境整備、普及等を着実に進めるため、令和3年度に「林業イノベーションハブセンター:通称:Mori-Hub(森ハブ)」を立ち上げました。

#### 林業イノベーションハブセンター Mori-Hub [森ハブ] の取組

- \*\*
- ●先進技術の導入促進のための異分野の技術探索
- ●アドバイザリーコミッティにおける林業の戦略的技 術開発・実装等に向けた方策検討
- ●産学官の幅広いプレーヤーの参画するネットワークの構築
- ●課題解決に向けたプロジェクト組成・事業化支援

#### 令和3年度Mori-Hub(森ハブ)の実施内容について

令和3年度は、林業イノベーションの推進機関として、行政、研究機関、林業経営者等の様々な知見者による 林業イノベーションハブセンター(森ハブ)専門委員会(アドバイザリーコミッティ)を設置し、5つのテーマを設 定して議論を実施しています。令和3年度は、異分野を含む先進技術の調査分析・方針検討に加えて、林業イノ ベーションを推進する仕組み構築も検討しています。

対象となるテーマ

#### 検討内容

先進技術の調査分析、

#### テーマ1 新技術/総合戦略

イノベーションの推進・加速のため、異分野を 含む先端技術の探索・評価を行い、導入に向 けたロードマップを検討

#### テーマ2 機械開発

最新技術や自動機械の導入も見据え、今後 の機械開発・作業システムの方針を検討

#### テーマ3 地域林業政策

新技術・新素材の導入・活用による地域振興 や持続的な経済成長・経済活動を図るため の方策を検討

# 仕組み構

#### テーマ4 イノベーションエコシステム

林業におけるイノベーションを促進する社会的 環境の形成のための方策を検討

#### **ラーマ5** 知的財産

開発成果の適切・効果 的な活用・管理を行うた め、林業での新技術導 入に当たっての留意点 や方策を検討







INFORMATION

林業イノベーションハブセンター Mori-Hub(森ハブ)

発行·問い合わせ先: 林野庁 森林整備部 研究指導課 技術開発推進室 TEL: 03-3501-5025

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kaihatu/morihub/morihub.html

(森ハブ Q)



#### 林業のイノベーションを生み出すエコシステム

# Mori-Hub

[森ハブ]

Mori-Hub(森ハブ)は、「林業イノベーション」を加速化していくとともに、イノベーション推進に向けた支援機能により技術の現場実装を実現し、林業の課題解決を促進するプラットフォームになることを目指していきます。

### これからの林業のありかた



- □労働強度の高い造林作業を軽労化して、 若者や女性にとっても魅力的な産業へ
- □自動化機械による省力化・軽労化 (3K林業からの解放)
- □記憶や経験に頼る林業から、デジタル 管理・ICTの林業

## Mori-Hub[森ハブ]の機能

場の形成(プラットフォーム)

実証プロジェクトの展開

事業化支援の展開

情報発信

# 場の形成(プラットフォーム)

これからの 開発や技術普及に 向けた課題の 精査と設定

多様な プレイヤーが集う コミュニティの形成 テーマの設定 課題の共有

課題の解決に 向けた議論・検討・ ヒアリングの場の 創出 実証プロジェクトの展開

意欲ある プレイヤーを マッチングする 環境の整備

> 共通課題の 解決に向けた プロジェクトの 組成

Mori-Hub

[森ハブ]

様々なプレイヤーの 関心を呼ぶテーマの 設定・PR

国内外の

成功事例の 発信による新たな プレイヤーの 呼び込み

情報発信

組成された プロジェクトの 事業化に向けた 一連の流れの サポート

実証/ビジネス モデル構築/事業 計画・知財戦略の 策定/資金調達等

事業化支援の展開



